

ほぼ毎週
発行

労働法大改悪阻止 闘争本部ニュース No.124

No.124 2018.5.13

【超緊急!!】高プロ入り一括法案 与党に 強行採決の動き!! 絶対に阻止へ!!

国会審議中の働き方改革推進一括法案ですが、この中には、依然として、高度プロフェッショナル制度が組み込まれており、**政府与党は23日もしくは25日に衆議院厚労委員会で強行採決しようとしています**。ご存じのとおり、高プロは、労働時間規制を適用除外としてしまうため、24時間の就労を命じることとも可能となる極めて危険なもので、長時間労働の歯止めがなくなり、過労死促進の制度と言わざるを得ません。

■政府は不誠実な答弁を繰り返し、全く審議が尽くされていません

これほど問題のある制度にもかかわらず、政府・与党はまともな審議に応じていません。

野党からの追及に対し、政府は、論点をすり替えたり、はぐらかしたりして、まともな答弁を全くしていません。例えば、上記の24時間勤務の可能性についての質問に対して、加藤厚労大臣は「制度になじまない」などとはぐらかす答弁しており、不誠実な態度に終始しています。政府のこのような態度は、法政大学の上西充子教授が、詳細な分析をなされています。

<https://news.yahoo.co.jp/byline/uenishimitsuko/20180507-00084931/>

このような、状況での強行採決などあり得ません。断固阻止すべく、今こそ、行動することが求められています!! 皆さん、一緒に頑張りましょう!

■強行採決緊急行動（5月19日）

与党の強行採決の動きを受け、日本労働弁護団では、国会前で反対の声明をあげるべく、緊急行動を行うこと決定しました。皆様、是非、ご参集ください。日時：5月19日午後3時～4時
場所：議員会館前



これで働く者の命と生活が守られるのか!?

「高プロ」入りの一括法案 強行採決断固反対！緊急行動

日時 2018年5月19日(土) 15:00~16:00
場所 議員会館前
主催 日本労働弁護団

政府は高度プロフェッショナル制度を含めた一括法案につき、強行採決を
狙っています。
高プロは、対象労働者を労働時間法制の保護から除外し、また使用者には対
象労働者に対する残業代の支払いを免除する「定額働かせ放題」の法案である
ため、長時間労働の是正のための制度とは全く異なります。
政府は、4月27日には野党から党が本会議を欠席する中、一括法案の審議を
開始しました。政府は5月2日も野党から欠席するまで審議を継続し、野党
が審議に復帰した5月9日以降の審議では、野党の質問に対して誠実な答弁を
しないなど、従って審議時間を費やしており、早ければ5月23日にも、十分な
審議時間を確保したことを理由に採決することを狙っています。
このような政府与党の姿勢はもとより、高プロ制度を含めた一括法案に断
固反対するため、議員会館前において緊急行動を実施します。ぜひお集まり頂
き、働く者の声を国会に届けましょう!

日本労働弁護団
〒101-0062 千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館4階

03-3251-5363
<http://roudou-bengodan.org/>

■日比谷野音集会・請願デモ 全国5カ 所で同時開催!

日時：5月22日(火)

18時30分～(会場17時30分)

19時30分～国会請願デモ

場所：[日比谷野外音楽堂](#)

内容：情勢報告／国会議員からの発言／労働組
合からの発言／各地中継（札幌・名古屋・
大阪・福岡）／集会アピール&コール

◎YouTubeでも動画配信します。

【発信元】

日本労働弁護団

〒101-0062 千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館4階

TEL: 03-3251-5363 FAX: 03-3258-6790